

【 予 算 委 員 会 】

(1) 審 議 概 観

第150回国会において、本委員会は平成12年度補正予算3案の審査を行った。また、予算の執行状況に関する調査を行った。

〔予算の審査〕

平成12年度補正予算3案は、平成12年10月19日に決定された日本新生のための新発展政策の実施等のために編成されたものである。一般会計の歳入・歳出の追加4兆7,832億円を加えた補正後の規模は、89兆7,702億円となった。

補正予算3案は、11月10日国会に提出され、11月14日宮澤大蔵大臣から趣旨説明を聴取、衆議院からの送付を待って11月22日質疑を行った後、討論、採決を行い、同日成立した。

(補正予算の概要については、「Ⅲの2 (3)財政演説」を参照されたい)。

主な論点は以下のとおりである。まず、「宮澤大蔵大臣は、当初予算審議の頃には、今年度は補正予算は必要ない、と述べていたが、何故今回補正予算を編成したのか」との質疑があり、これに対し宮澤大蔵大臣から「年度当初に、今年度は大型の補正予算は必要ないと言ったが、各種の経済指標を見ると景気は企業部門では引き続き回復の動きが順調であるが、雇用面及び家計の消費面において力強さに欠けており、また今後の公共事業等の公的な需要の落ち込みを防ぐとともに、IT関係の準備を21世紀のためにすることが必要だと考えて補正予算を編成した。補正予算の規模については、財政のことも考えて、国債の発行を半分程度にとどめたところである」旨の答弁が行われた。

また、「先の森内閣不信任案が否決されて、自民党分裂の危機を乗り越えた森総理の現在の心境はどうか」との質疑に対し、森内閣総理大臣より「今回、与党3党で内閣不信任案を否決したが、これは現在国会で補正予算をはじめ、少年法改正法案、IT基本法案など国民生活にとって重要な法案が審議されており、かつ来年1月に中央省庁の再編が実施されるなど大事な時期であり、今日、国家国民のためには1日も政治の空白を作ってはならないので、適切な判断をいただいたと感謝している。私としては、批判を謙虚に受け止め、今後も果敢に政治を進めていきたい」旨の答弁が行われた。

このほか、KSD問題、APEC首脳会議の成果、日本人拉致と北朝鮮問題、株式譲渡益課税問題、IT革命の影響、三宅島避難者に対する救済策、福祉分野に対する雇用創出等について質疑が行われた。

〔国政調査等〕

森内閣の所信に対する本会議での各党代表質問を受けて、9月29日、予算の執行状況に関する調査として予算委員会が開かれ質疑が行われた。

質疑では、愛知県水害対策、参議院選挙制度、景気の現状、あっせん利得法案への対応、IT革命への対応、少年犯罪と教育の在り方、永住外国人への参政権付与問題、在沖縄米軍基地問題等について質疑が行われた。

(2) 委員会経過

○平成12年9月29日（金）（第1回）

- 理事の辞任を許可し、補欠選任を行った。
- 予算の執行状況に関する調査を行うことを決定した。
- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 予算の執行状況に関する件について森内閣総理大臣、扇国务大臣、保岡法務大臣、宮澤大蔵大臣、堺屋経済企画庁長官、西田自治大臣、谷農林水産大臣、中川内閣官房長官、平沼通商産業大臣、大島国务大臣、河野外務大臣、津島厚生大臣、続総務庁長官、虎島防衛庁長官、相沢金融再生委員会委員長、石破農林水産政務次官及び政府参考人に対し質疑を行った。

○平成12年11月14日（火）（第2回）

- 平成12年度一般会計補正予算（第1号）（予）
平成12年度特別会計補正予算（特第1号）（予）
平成12年度政府関係機関補正予算（機第1号）（予）
以上3案について宮澤大蔵大臣から趣旨説明を聴いた。

○平成12年11月22日（水）（第3回）

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 平成12年度一般会計補正予算（第1号）（衆議院送付）
平成12年度特別会計補正予算（特第1号）（衆議院送付）
平成12年度政府関係機関補正予算（機第1号）（衆議院送付）

以上3案について森内閣総理大臣、河野外務大臣、保岡法務大臣、吉川労働大臣、福田内閣官房長官、西田国务大臣、宮澤大蔵大臣、虎島防衛庁長官、平沼通商産業大臣、堺屋国务大臣、扇国务大臣、相沢金融再生委員会委員長、津島厚生大臣、谷農林水産大臣、大島文部大臣、続総務庁長官、荒井自治政務次官、七条大蔵政務次官、三浦農林水産政務次官、福島厚生政務次官、河合環境政務次官、釜本労働政務次官及び政府参考人に対し質疑を行い、討論の後、いずれも可決した。

（平成12年度補正予算）賛成会派 自保、公明、二連
反対会派 民主、共産、社民、無会

○平成12年12月1日（金）（第4回）

- 理事の補欠選任を行った。
- 予算の執行状況に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。

(3) 付託議案審議表

・ 予算 (3件)

番 号	件 名	提出月日	参 議 院			衆 議 院		
			委員会 付託	委員会 議決	本会議 議決	委員会 付託	委員会 議決	本会議 議決
1	平成12年度一般会計補正予算 (第1号)	12. 11.10	12. 11.10 (予備)	12. 11.22 可決	12. 11.22 可決	12. 11.10 予算	12. 11.21 可決	12. 11.21 可決
		○12.11.10 衆・参財政演説						
2	平成12年度特別会計補正予算 (特第1号)	11.10	11.10 (予備)	11.22 可決	11.22 可決	11.10 予算	11.21 可決	11.21 可決
3	平成12年度政府関係機関補正予算 (機第1号)	11.10	11.10 (予備)	11.22 可決	11.22 可決	11.10 予算	11.21 可決	11.21 可決